

都合により会場変更しましたので、お間違えの無いようにお願いします。

米沢市営八幡原体育館 ⇒ 米沢市営体育館

2022年 山形県社会人卓球選手権大会 兼 全日本社会人卓球選手権山形県予選会
2022年 山形県卓球選手権大会(マスターズの部) 兼 全日本卓球選手権大会(マスターズの部)山形県予選会
大会要項

- 1 名称 2022年 山形県社会人卓球選手権大会
兼 全日本社会人卓球選手権山形県予選会
2022年 山形県卓球選手権大会(マスターズの部)
兼 全日本卓球選手権(マスターズの部)山形県予選会
- 2 期日 2022年6月26日(日) 10:00試合開始(開館9時頃)
- 3 会場 米沢市営体育館
住所 米沢市金池3丁目1-62 TEL 0238-23-0664
- 4 主催 山形県卓球協会
- 5 主管 米沢地区卓球協会
- 6 競技種目 (1)社会人 ※数字は全国大会出場数
①男子シングルス 3 ③女子シングルス 3
②男子ダブルス 1 ④女子ダブルス 1
(2)マスターズ
①男子サーティ 1 ⑩女子サーティ 1
②男子フォーティ 1 ⑪女子フォーティ 1
③男子フィフティ 1 ⑫女子フィフティ 1
④男子ローシックスティ 1 ⑬女子ローシックスティ 1
⑤男子ハイシックスティ 1 ⑭女子ハイシックスティ 1
⑥男子ローセブンティ 1 ⑮女子ローセブンティ 1
⑦男子ハイセブンティ 1 ⑯女子ハイセブンティ 1
⑧男子ローエイティ 1 ⑰女子ローエイティ 1
⑨男子ハイエイティ 1 ⑱女子ハイエイティ 1
- 7 競技方法 1ゲーム11点、5ゲームスマッチのトーナメントまたはリーグ戦とする。
- 8 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。但し、タイムアウト制は適用しない。
②ゼッケンは2022年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
③使用球は社会人・マスターズともプラスチック40mmホワイト(ニツク:プレミアムグリーン)
④明らかに色の異なった2種類以上のユニフォームを準備すること。
- 9 参加資格 ①2022年度(公財)日本卓球協会に選手登録を完了している者で、2022年4月1日以降も引き続き本県に居住している、または勤務している者。
②年代別種目に出場する者は、2023年4月1日までに当該年齢に達している者であること。
③30歳以上とは1993年(平成5年)4月1日以前生まれの者。以下同じ。
④社会人の競技種目①③に参加する者は、マスターズと重複して出場できない。
また、反対の出場も同様である。ダブルスは重複して出場できる。
- 10 参加数 各支部からの出場制限はない。
- 11 参加料 シングルス1人 1,500円 ダブルス1組 2,000円
- 12 申込方法 別紙申込書に明記し、メールまたは郵送にて申込みすること。参加料は振込とする。

送付先 〒990-0861 山形市江俣一丁目5-2

山形県卓球協会 事務局 宛

メールアドレス yamagata-tta@outlook.jp

振込先 山形銀行 馬見ヶ崎支店 普通 口座番号794694

山形県卓球協会 事務局長 松田裕次

13 申込締切

2022年6月8日(水) 組合せ6月11日(土)頃

14 その他

- (1)山形県内にて新型コロナウイルス感染の状況により、大会を中止とすることがある。中止のお知らせは山形県卓球協会ホームページにて行う。
(<http://www.ytta.net/>)
- (2)観戦はできない。体育館に入場できるのは選手と大会役員のみとする。
- (3)大会当日の受付時に別紙「連絡先および健康状態申告のお願い」を提出すること。
提出しない選手は参加できない場合がある。
- (4)競技に使用する用具は、ルールに従った正規のものであること。万一、自分の用具に疑問のある場合は、事前に審判長に申告して判断を仰ぐこと。
- (5)参加する選手は、スポーツ傷害保険に加入すること。主催者側では傷害保険に加入しない。
- (6)大会の結果を山形県卓球協会ホームページに掲載する。
- (7)全国大会出場の代表権を獲得したものは、大会当日のうちに参加料(シングルス3,000円、ダブルス4,000円)を添えて申込すること。また、全国大会出場には段位取得が必要となる。新規取得および昇段する者も当日、納付すること。(参加者は予め、現在の段位および全国大会出場回数を確認しておくこと。)
- (8)全国大会の日程・会場は以下のとおり。
 - ・全日本社会人選手権
2022年10月28日(金)～30日(日)
長野県安曇野市 ANCアリーナ(安曇野市総合体育館)
 - ・全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
2022年12月2日(金)～4日(日)
岡山県岡山市 ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)
- (9)本大会の上位者から順に全国大会出場の権利を与える。あらかじめ、全国大会に出場できないことが明確な場合は、申込書での意思表示および開会式前に大会事務局に申し出すること。なお、全国大会に申込した者は、病気やケガなど、やむを得ない事情を除き、自己都合による棄権を認めない。

以上